

1部 :

靈的事実を知らないと(ルカ 10:38-42)

普通に考えるとマルタの方が常識に適ってるが、イエス様の評価は違ったのは何故だろう。

1. 精神的事実を知らないと信仰生活は宗教生活になる。

- 1) 神様の為のつもりが為にならず
- 2) 重荷になり(マタイ 11:28)
- 3) 不満が募る
- 4) 試みに遭う
- 5) 福音の人への不理解、怒り、攻撃
- 6) 災い

2. 精神的事実を知ることで正しい信仰生活が可能になる。

- 1) キリスト優先、中心
- 2) 自分、肉、この世の無能
- 3) キリストを見上げ
- 4) キリストをより深く知り
- 5) キリストを味わい
- 6) キリストを伝えることに軸を置く

なら、キリストとより親しくなり恋をしよう！宗教生活と信仰生活の違いを見極めよう！何故 Only キリストなのかを改めて、カルバリ山の完了、オリーブ山の神の国のミッション、マルコのタラッパンの聖靈充满の体験を默想して、地の果てにまでイエス様の証人となることをメイン軸にして祈ろう！

2部 : インマヌエル教会 1部

感謝しつつ神に求めなさい(ピリ 4:1-7)

口序論

1. 困難の中で一番感謝した聖書の代表的人物

- 1) ダビデ
- 2) パウロ
- 3) ダニエル

2. 彼らが感謝した理由-神様の正確で確実な契約と祝福を発見

- 1) 神様は皆さんを祝福することを願われる。
- 2) ただし(ただ)祈りと願いによって、祈りを分かれれば神様の平安があなたがたの心、思いを守られる。

3. 神様の正確な契約と祝福を見るける方法-神様が準備された三つのこと

- 1) 私の中に 100% 御座のやぐら準備(ヨハ 14:16、26)
- 2) 皆さんの旅程を 100% 準備(マタ 28:20、使 1:8)
- 3) 困難は証拠をたてる道しるべ。システムと未来を 100% 準備

※イエス様がこの祈りだけしなさいと言われた(マタ 6:33、使 1:3)

口本論

1. レムナントと青年たち

-学業 300% 準備

- 1) 祈れば良い。神様によって可能だ。
- 2) 神様が与えられたやぐら、旅程、道しるべを完全に準備しなさい。
- 3) モデル

(1) 幼い時にあらかじめ持っていた人々-ヨセフとサムエル

※レムナントは今日から祈りなさい。すると御座のやぐら、旅程、道しるべが

300% 生じる。

(2) 遅く悟った人-モーセ

2. 信徒と重職者-職業に 300% 準備

1) アブラハム 決断を下してすべてを譲歩した後、祭壇を築き始めた

2) ヨケベデ 祈りの奥義 300% 専門性の中でモーセを生かすことができる道を発見

3) 遊女ラハブ うわさだけ聞いて主がまことの神様であることを告白、情報伝達、カナン入城、その子孫がダビデ

4) オバデヤ 王の臣下、エリヤの弟子、預言者 100 人を隠して靈的戦いの橋の役割

3. 教役者-伝道、宣教 300% 回復

1) キリストで答えが出なければならない。それでこそ、一般信徒にまことのことを与えることができる。

※ただキリストの他は反キリストだ。サタンが一番恐れることが、ただキリストだ。

2) 完全に聖靈の導きを受けなさい。

3) 世の中が変えることはできない病

んでいる者に行って癒やしたパウロ

4) 会堂に入ったパウロ キリストの当為性、礼拝と祈り、まことの答えである神の国を説明→会堂で育った人物がローマを変えた。

5) パウロの告白(ピリ 3:7-21) キリストの手で捕えられたこと、上から与えられる賞、天国の国籍

口結論

1. 神様の特別な計画と祝福を発見するには

1) 計算でない契約

2) 利益、損害でない神様との関係

3) 今日でない未来

2. 私たちの信仰が予算であり神様の祝福が決算だ。

3. いつも感謝(1 テサ 5:16-18)

※答えを見つけるだけで、契約を握るだけで答えが与えられる。

1部-ルカ 10:38-42 精神的事実を知らないと

なるほど/

精神的事実を知らないと信仰生活のつもりが宗教生活になり疲れるが、精神的事実を知るとキリスト中心の正しい信仰生活が出来、勝利と共に証人となる。

ならば/

キリストと恋するくらい親しくなり、Only キリストを改めて、カルバリ山の完了とオリーブ山のミッション、マルコのタラッパンの聖靈充满を默想して、地の果てにまでイエスの証人となることを軸にして祈ろう！